
3 後 期 基 本 計 画

(岡谷市デジタル田園都市構想総合戦略)

～後期基本計画の策定に当たって～

第5次岡谷市総合計画は、令和元(2019)年度から令和10(2028)年度までの10年間を計画期間とし、「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」を将来都市像とする基本構想が、平成31(2019)年2月に議決されました。以降、5か年の前期基本計画に基づき、重点プロジェクトである「たくましい産業の創造」、「岡谷ブランドの発信」、「輝く子どもの育成」、「安全・安心の伸展」を柱に各種施策を展開し、成果を挙げてきています。

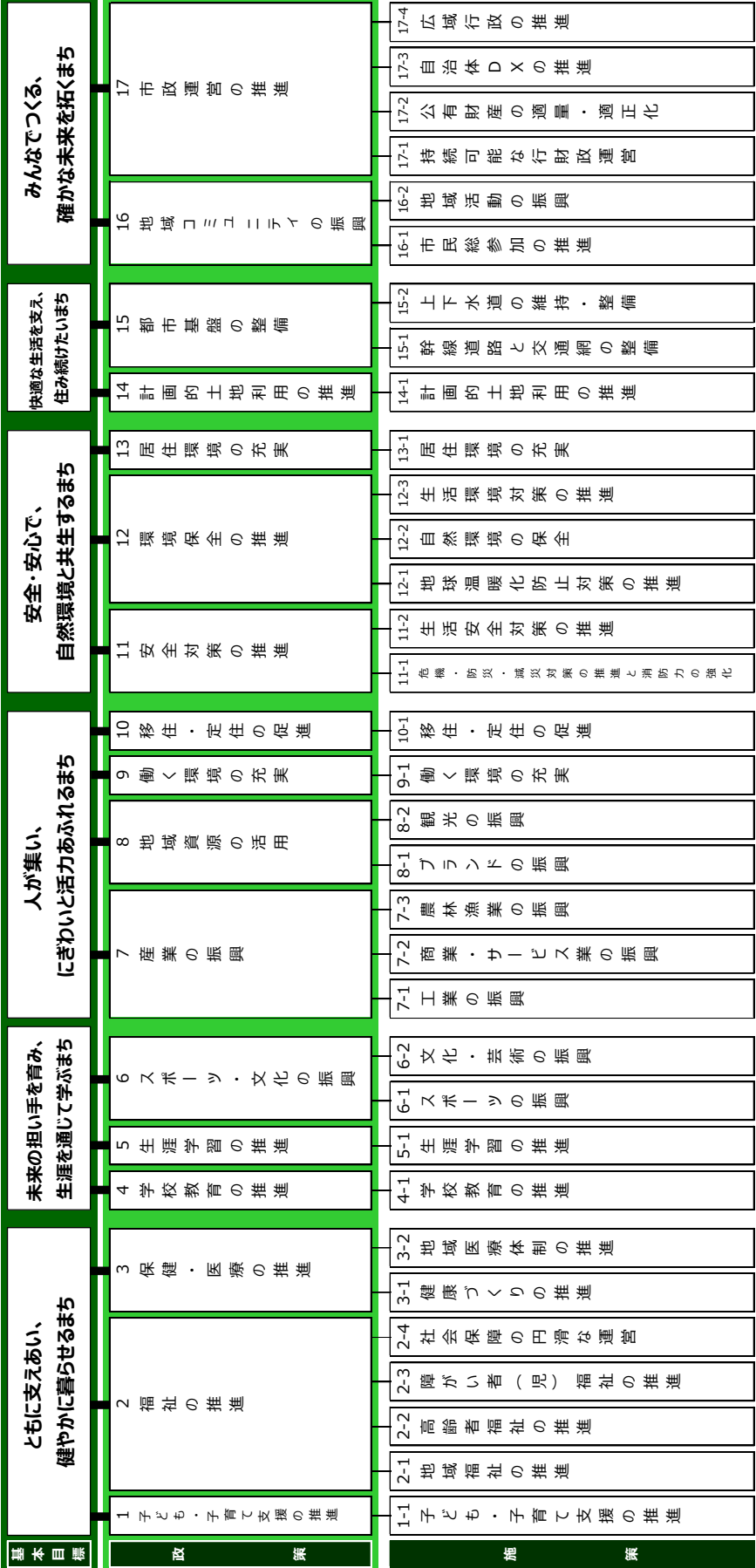
後期基本計画の策定に当たっては、前期5か年の取組を踏まえ、この間の社会経済情勢の変化を的確に把握し、前期基本計画を継承発展させることを基本として、将来都市像の具現化をめざして策定します。

目 次

後期基本計画（岡谷市デジタル田園都市構想総合戦略）施策体系図	61
重点プロジェクト	62
基本目標 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち	65
基本目標 未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち	87
基本目標 人が集い、にぎわいと活力あふれるまち.....	97
基本目標 安全・安心で、自然環境と共生するまち	115
基本目標 快適な生活を支え、住み続けたいまち.....	131
基本目標 みんなでつくる、確かな未来を拓くまち	141

後期基本計画 施策体系図 (岡谷市デジタル田園都市構想総合戦略)

人結び 夢と希望を紡ぐ たくまいまち岡谷



後期基本計画 重点プロジェクト

子育てしやすい環境の実現・安全・安心の伸展・未来に向けた産業の充実・魅力発信と賑わいの創出

重点プロジェクト

(1)重点プロジェクトとは

「重点プロジェクト」は、後期基本計画の 5 年間に、特に重点的に取り組む施策分野を明らかにするもので、具体的な事業は、毎年度策定する「実施計画」の中で示していきます。

(2)後期基本計画 重点プロジェクト

後期基本計画の重点プロジェクトについては、地方創生を成し遂げるため、「岡谷市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」に掲げる、2060 年の将来展望人口 4 万人台の維持を目標に、喫緊の課題である人口減少や急速に進む少子高齢化に的確に対応します。

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」	後期基本計画 重点プロジェクト
ともに支えあい、健やかに暮らせるまち ●子ども・子育て支援の推進 ●福祉の推進 ●保健・医療の推進	子育てしやすい環境の実現 —とも育ちを実践し、輝く子どもをみんなで育てる—
未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち ●学校教育の推進 ●生涯学習の推進 ●スポーツ・文化の振興	安全・安心の伸展 —健康で生きがいを持って過ごせる安全なまちをつくる—
人が集い、にぎわいと活力あふれるまち ●産業の振興 ●地域資源の活用 ●働く環境の充実 ●移住・定住の促進	未来に向けた産業の充実 —生産性を向上させ、安定した雇用を創出する—
安全・安心で、自然環境と共生するまち ●安全対策の推進 ●環境保全の推進 ●居住環境の充実	魅力発信と賑わいの創出 —選ばれるまちを実現し、まちの活力を生み出す—
快適な生活を支え、住み続けたいまち ●計画的土地利用の推進 ●都市基盤の整備	
みんなでつくる、確かな未来を拓くまち ●地域コミュニティの振興 ●市政運営の推進	

① 子育てしやすい環境の実現 –とも育ちを実践し、輝く子どもをみんなで育てる–

結婚や妊娠・出産は個人の自由な選択によるものであることを基本としつつ、誰もが希望する年齢で結婚し、安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚・妊娠・出産・子育て・教育の希望を叶える施策を展開するほか、世代間のつながりを育て、市民みんなが育つことができる「とも育ち」を実践します。

② 安全・安心の伸展 –健康で生きがいをもって過ごせる安全なまちをつくる–

激甚化・頻発化する自然災害から市民の生命・財産を守り、誰もがいつまでも住み慣れた地域で、健康で生きがいを持って暮らし続けることができるよう、少子高齢社会に適応したまちづくりに取り組むとともに、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、官民一体となって取組を進めます。

③ 未来に向けた産業の充実 –生産性を向上させ、安定した雇用を創出する–

基幹産業である製造業を中心に、働く人たちの生活に潤いと彩りを与える商業やサービス業など、さまざまな既存産業の活性化や革新的技術も活用した生産性向上に取り組むほか、企業誘致、新規創業支援により、しごとをつくり、安心して働くことができるよう雇用の創出を図ります。

また、担い手の確保、事業承継支援により、先人が築き上げてきた産業の財産を次世代へとしっかりと引き継ぎます。

④ 魅力発信と賑わいの創出 –選ばれるまちを実現し、まちの活性化を生み出す–

本市ならではの豊かな自然資産やものづくり資産などさまざまな地域資源等の再発掘と、魅力と賑わいにあふれ、多くの人から選ばれ住みたいと思われる地域づくりを進めるとともに、効果的な情報発信により本市の認知度を高め、関係交流人口の増加と移住・定住を促進します。

